

指定管理者制度導入施設の実績評価表

対象年度	令和6年度	所管課	スポーツ推進課
------	-------	-----	---------

1 基本情報

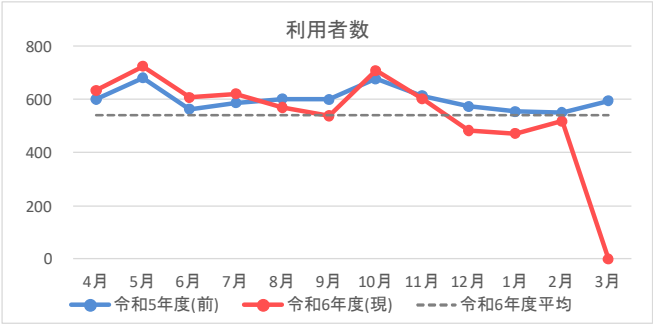
施設の名称	羽村市弓道場					
募集方法	公募		指定期間	令和5年4月1日～令和9年3月31日		
指定管理者	名称	特定非営利活動法人 羽村市スポーツ協会				
	所在	羽村市羽加美1-29-5				
管理運営体制	常勤職員	1人	非常勤職員	人	合計	1人

2 利用実績等

(1) 利用者数

(単位:人・件)

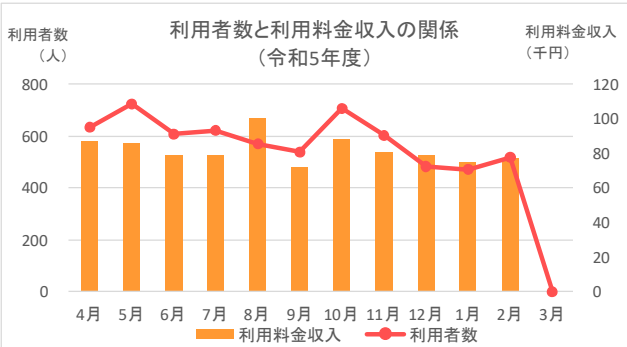
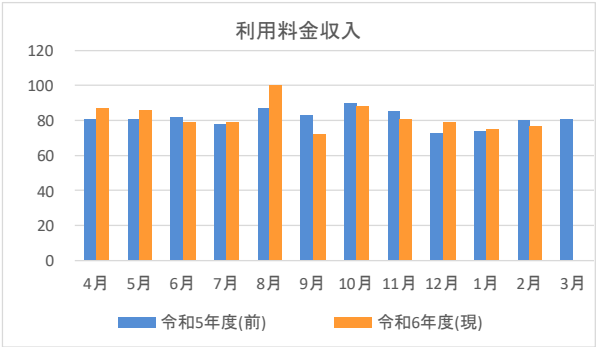
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和5年度(前)	600	680	564	586	602	599	677	614	573	554	550	595	7,194		599.5
令和6年度(現)	634	725	608	621	570	539	708	603	483	472	518	0	6,481	-9.9%	540.1
増減要因	3月は防矢ネット修理のために休館をした。弓道会会員の高齢化による練習回数の減も一つの要因である。														



(2) 利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和5年度(前)	81	81	82	78	87	83	90	85	73	74	80	81	975		81.3
令和6年度(現)	87	86	79	79	100	72	88	81	79	75	77	0	903	-7.4%	75.3
増減要因	利用者数の減少に伴い、料金収入も減少している。														



3 収支実績等

(単位:千円)

(1)指定管理者の収支決算

		令和5年度(前年決算)	構成比	令和6年度(現年決算)	構成比	令和7年度(翌年予算)	構成比	備考
収入	指定管理料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	利用料金	975	92.1%	903	91.5%	1,003	92.3%	
	その他	84	7.9%	84	8.5%	84	7.7%	事業参加費
	合計	1,059		987		1,087		
支出	人件費	223	28.5%	218	25.4%	239	22.0%	市民開放指導員、 教室開放指導員
	事務費	107	13.7%	111	12.9%	128	11.8%	通信費、事務費
	事業費	7	0.9%	9	1.0%	7	0.6%	事業用消耗品
	管理費	446	57.0%	521	60.7%	713	65.6%	修繕費、光熱水費、保 険料
	市への納付金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	合計	783		859		1,087		
収支差額		276		128		0		消費税、純利益
増減要因		収入・支出の増減はほぼ横ばいであった。			一時閉館に伴い若干収入減少。 光熱水費等の増に伴う支出増加。			

(2)施設運営に要する市の財政支出(委託料等指定管理者への委託・補助金を除く)

区 分	令和5年度(前年決算)	令和6年度(現年決算)	令和7年度(翌年予算)	備考
需用費	25	0	51	AEDパット購入
役務費	8	8	8	火災保険料
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
負担金、補助及び交付金	0	0	0	
工事請負費	0	0	0	
公益財産購入費	149,940	0	0	用地購入
備品購入費	0	200	0	エアコン購入
合計	149,973	208	59	

4 業務評価

(1)サービス向上策

事業提案内容 (令和6年4月時点)	・市民開放や初心者弓道教室の実施 ・小、中学生を対象とした弓道の普及 ・施設維持管理の強化		
指定管理者が実施したサービス向上策		その効果	
市民開放枠を176回設定、初心者弓道教室を年2回開催した。芝刈り、除草、低木剪定などに加え、施設の壁面の雨漏り対策や防矢ネットの修繕など施設の管理を行った。		初心者弓道教室では幅広い年齢層に弓道を普及することができた。弓道教室参加者の半数以上の方が弓道会に入会した。施設を良好な状態で維持し、適正な管理運営につなげた。	

(2)自主事業

事業提案内容 (令和5年4月時点)	春季初心者弓道教室・秋季初心者弓道教室の実施
指定管理者が実施した自主事業	春季初心者弓道教室(5月8日～29日)計7回 参加者12名 秋季初心者弓道教室(10月9日～10月30日)計7回 参加者12名

(3)利用者アンケートの結果

実施期間	令和6年5月・10月	回答数	24
利用者の主な意見	弓道教室において、楽しく体験することができたとの意見が多く寄せられ、参加者に満足していただくことができた。今後も弓道を続けたいと興味を示す意見が大半であった。		
具体的な対応状況	今後も満足度の高い結果が継続できるように努める。		

(4)管理運営の状況の評価

項 目	所管課の評価・意見	評価
施設の目的に沿った管理運営	施設の適正な維持管理を行っている。	B
平等な利用の確保	弓道会と一般利用者の利用時間帯を分けており、公平で適正な利用がなされている。	B

利用者サービス向上の取り組み	射場の床や矢止め板の修繕、道場植栽の整理、芝焼きなど、施設の適正な維持管理を通じて利用者へのサービス向上を行っている。	B
収支状況及び経費削減	利用料収入の範囲内で収支が行えるように経費削減に取り組んでいる。	B
職員・管理体制	指定管理者として統括責任者の下、管理責任者や個人情報保護に関する責任者、防火管理責任者の体制を整え、緊急事案への調整や意思決定を行っている。	B

※結果欄の記載

- A（優 良）：仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B（良 好）：概ね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C（課題有）：仕様書等の内容を一部下回る内容があり、更なる工夫・努力が必要である。
 D（要改善）：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善が必要である。

5 問題・課題等

今後の問題・課題	解決のための対応策
幅広い年齢層へ弓道を普及すること、及び施設の老朽化への対応策の検討。	初心者弓道教室の継続や、積極的にPRを行うことで弓道の普及や利用者及び会員の増加につなげるとともに、運営経費を賄えるよう参加費収入や利用料金収入等の増加に向け取り組んでいく。